

ジャン・コクトー／知られざる男の自画像（1983）

JEAN COCTEAU: AUTO PORTRAIT D'UN INCONNU
JEAN COCTEAU: AUTOBIOGRAPHY OF AN UNKNOWN

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 フランス
色彩 B&W/C
時間 67分
初公開日 1986/05/10
公開情報 ユーロスペース

【解説】

天才と呼ばれるコクトーのインタビューや語り、映画や絵画・戯曲などの作品を織り交ぜて作られたドキュメンタリー作品。本人自身の語りのフランス語の響きや哲学的な言葉の羅列、畳みかけるように次から次へと展開される作品に、初めのうちは理屈っぽさを感じないわけでもないが、いつのまにか引き込まれてしまう。よれたような音でバックでかかるクラシック音楽も徐々に心地よく感じられてくる。不思議なリズムを持った映画である。当たり前のことだが、始めから終わりまでジャン・コクトーでいっぱい。その為、ある意味で洗脳されるのかもしれない。この男は確かに天才なのだろうな、と観る者に思わせてしまうから、この映画はその目的を十分に果たすという意味で成功している。フランス映画の回りくどさが苦手な方にはおすすりできない。秋の夜長、じっくり芸術を考えたいときにどうぞ。

【クレジット】

監督	エドガルド・ゴザリンスキー	Edgardo Cozarinsky
製作	クロード・ショーバ	
原作	カロル・ウェスウェル	
脚本	エドガルド・ゴザリンスキー	Edgardo Cozarinsky
撮影	ジャン＝ルイ・レオン	
出演	ジャン・コクトー	Jean Cocteau
	エリック・サティ	Erik Satie
	レイモン・ラディゲ	Raymond Radiguet
	ココ・シャネル	Coco Chanel